



令和7年12月19日

統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

令和7年12月18日（木）午後3時頃、海上自衛隊は、与那国島（沖縄県）の南約120kmの海域において、同海域を北東進するロシア海軍ステレグシチーⅢ級フリゲート（艦番号「337」）を確認した。

その後、当該艦艇が与那国島と西表島（沖縄県）との間の海域（接続水域）を北東進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

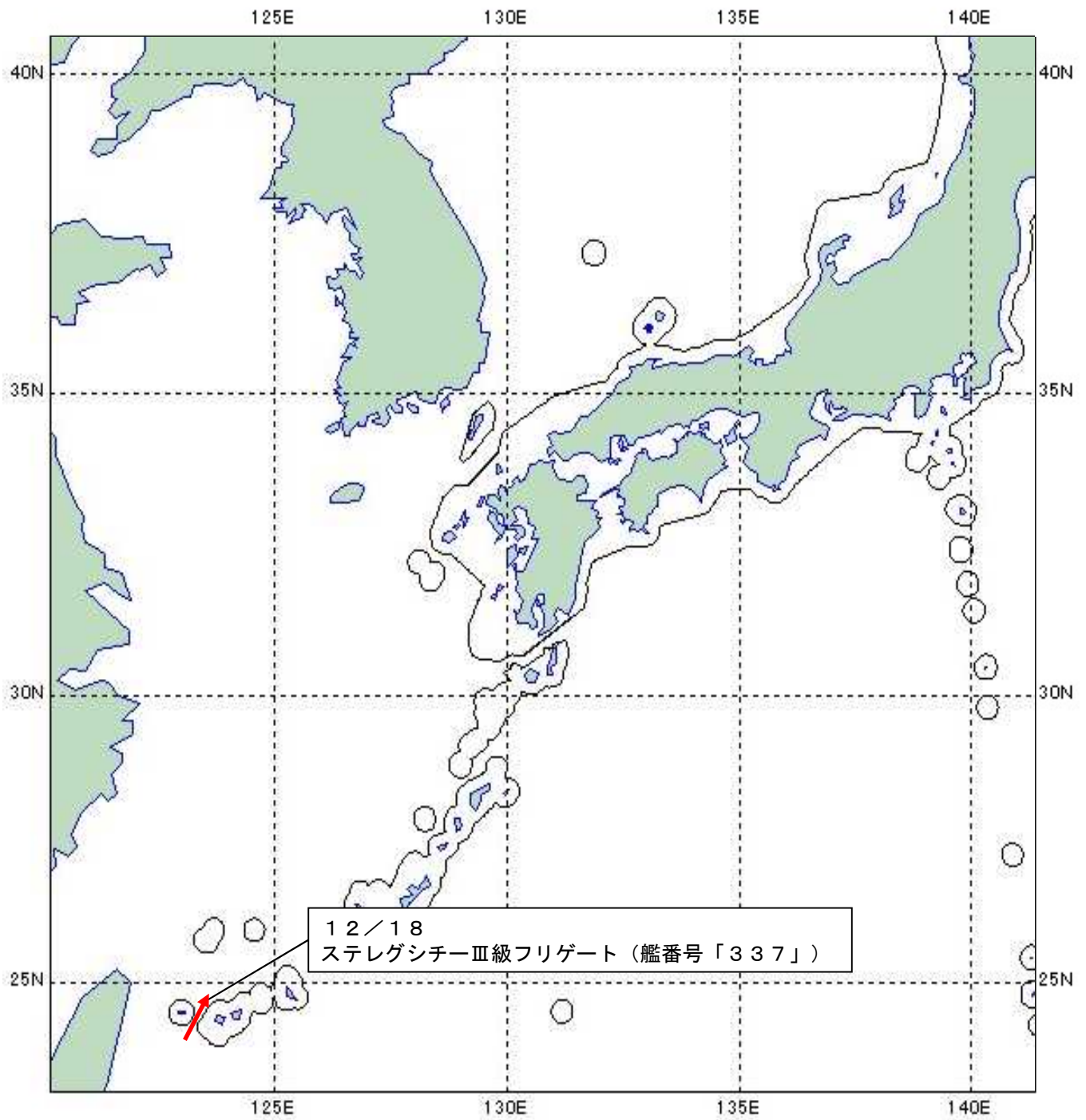
なお、当該艦艇は、10月3日（金）に対馬海峡を南西進し、10月5日（日）から6日（月）にかけて与那国島と西表島との間の海域（接続水域）を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第5護衛隊所属「ありあけ」（佐世保）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

ステレグシチーⅢ級フリゲート（艦番号「337」）

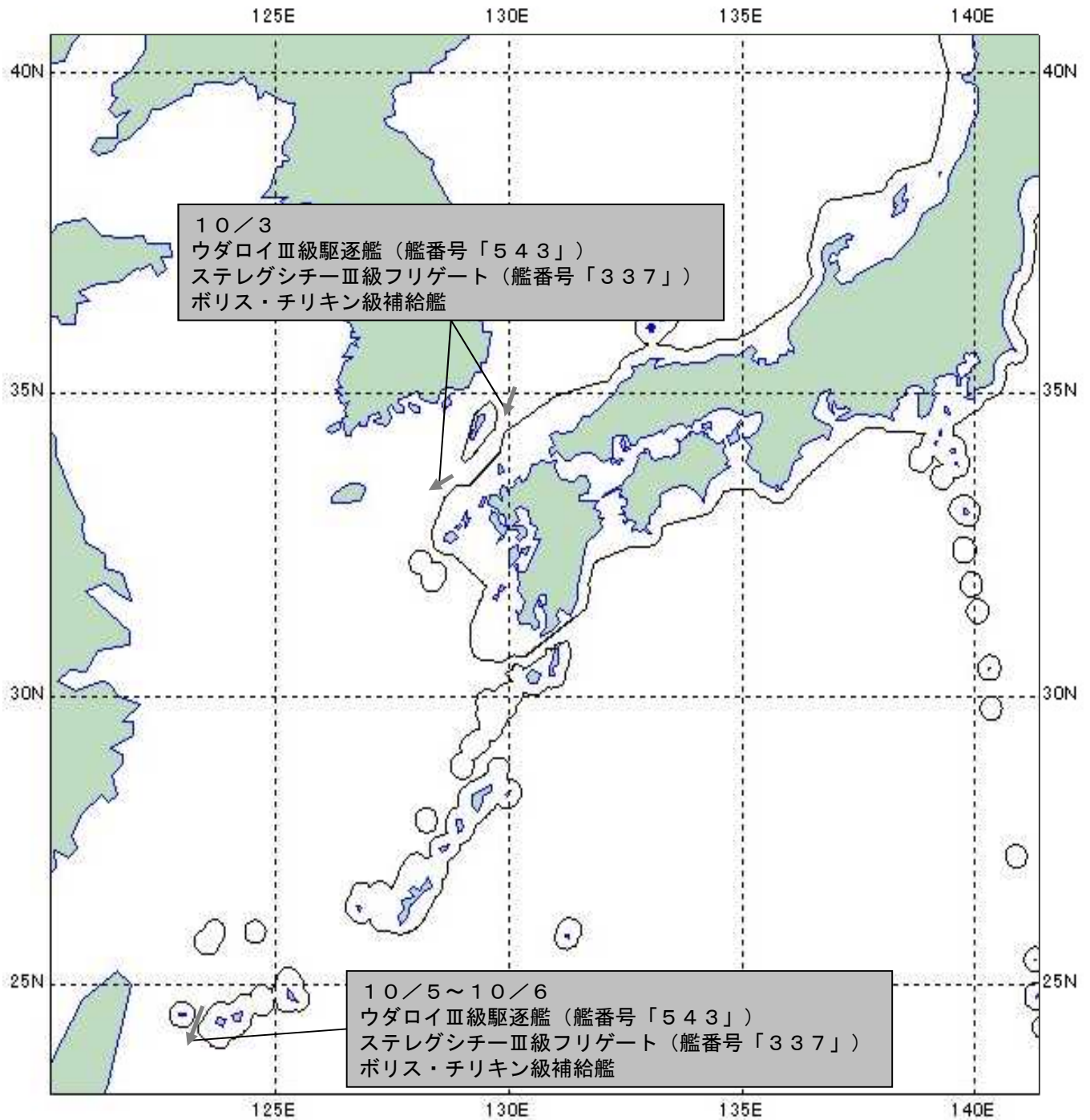


行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇
□ : 今回公表

行 動 概 要



→ : ロシア海軍艦艇
■ : 既 公 表